



1学期もあっという間に過ぎ、元気な子どもたちがことばで伝えあいながら友だちと関わる姿に驚き、微笑ましく思う毎日でした。又、気温の変化に体調を崩すお子さんもいましたが、保護者の皆様は如何でしょうか。今年は、涼しい夏になりそうです。どうぞお気をつけてお過ごしください。

さて、7月31日に開催されます「第64回東北造形教育研究大会 青森大会」は、「深い学び・伝える喜び・つながる感動」を大会主題とし幼稚園・小学校・中学校・高校と4校種で行われ、幼稚園の部会で当園が公開保育を行います。当園の研究テーマは「あそぶ、こども、あーと ～創造力を引き出す教育～」とし、年長組は、八戸学院大学短期大学部 佐貫先生、池田先生と造形活動を行います。これまでの造形活動は、子どもたちにとって「考える力、工夫する力、伝えあう力」に繋がる場でした。私たち教員は、佐貫先生、池田先生のご指導を仰ぎながら、園内研修を重ねてまいりました。この大会で私たち自身も多くを学び、子どもたちの活動に繋がっていきたいと思います。重ねてのお願いですが、当日は、保護者の皆様にお子様の家庭保育へのご協力を何卒よろしくお願いいたします。当日、約90名の先生方がお見えになります。

園長 道合 康子

### 不審者避難訓練

みなと白銀交番のおまわりさんと一緒に訓練を行い、「いかのおすし」の約束を教えて頂きました。



### くいただきます・ごちそうさま

生活のリズムが乱れがちになる長いお休みは、お母さんが忙しくなる時でもあります。生活のリズムの基本は「早寝・早起き・朝ごはん」と言われます。

子どもの食が進まないといらいらいしまいがちですが、まず周りの大人が食事を楽しむことが大事です。

子育てや仕事をしながら毎食きっちりと作って食べようとすると、とても慌ただしくなります。時には、料理の手をちょっと抜くことがあってもいいのではないかなと思います。食べることを楽しむ時間を大切にすることを心がけましょう。



星の子祭は、子どもたちの作品や親子制作で賑やかになりました。



### 【食中毒予防の3原則】

- 1、細菌を食べ物に「つけない」
- 2、食べ物に付着した細菌を「増やさない」
- 3、食べ物や調理器具に付着した細菌やウイルスを「やっつける」

食中毒だけではなく、具合が悪くなったら早めに病院へ行き、熱も下がり良くなったかな？と思っても感染予防のためお休みして様子を見ることで回復が早いです。

